



2025.11 Vol.112

発行：野洲図書館
(野洲市辻町410番地)

ヤングアダルト世代へ贈る、ブックガイド

野洲図書館のホーム
ページはこちら→→



tel 077-586-0218 fax 077-587-5976

<https://www.lics-saas.nexs-service.jp/yasu/>

「YAのページ」では、司書が週替わりでいろんなこと
をつぶやいています♪あそびにきてね☆

今号の内容は...

★表紙の1冊 ★見習い司書のオススメ ★司書のオススメ
★新しく入った本 デス



November

表紙の1冊



チャーハン

『炒飯大脱獄』

「管理」からの脱獄

えるぼー／著 小学館（ガガガ文庫）

B913.6/IL



上海炒飯大学。三重の鉄門扉と高さ8メートルを超える壁でぐるりと囲まれたその大学は、孤島の頂にある。あおねはこの大学に護送入学した。あおねの意志は関係ない。暴力的な父親に送り込まれたのだ。与えられた使命は「炒飯千食回峰行」。一年で千皿の炒飯を作り、食べること。監獄同然の中でそんなこと、「やってられるか脱獄だ！」。

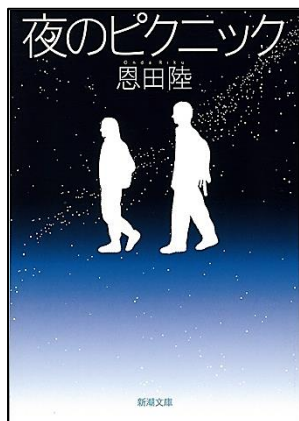
◆一度目、二度目の脱獄はあえなく失敗。おもしろくなるのは、あおねが最高の炒飯を目指し始めてからだ。管理官に何度懲罰房へぶち込まれようとも、「管理」からはみ出すあおねは、独創的に、それでいて精密に己の炒飯を高めていく。「おら、そこ！ピラフなんか作ってんじゃねえぞ。ぶっ殺されてえのかっツツ！！」。管理官に罵倒されながら、あおねたちの班4人は、上海炒飯大学首位での卒業を目指す。そして最高のラストへ！
(ち)

見習い司書のオススメ

職場体験に来てくれた
中主中学校のみなさんの
おすすめの本です♪

『夜のピクニック』

恩田 陸／著 新潮社(新潮文庫) B913.6/オシ



北高の伝統行事「歩行祭」。高校生活最後を飾るそのイベントは、全校生徒が丸一日かけて80キロを歩き通すという。学校生活の思い出や将来の夢を語りながら歩く生徒たち。そんななか、甲田貴子は密かな思いを内に秘めて歩行祭にのぞんでいた。またテニス部の西脇融は、膝の痛みという不安を抱えながら、友人の戸田忍と一緒に参加する。貴子と融は、誰も知らない複雑な関係にあった。

◆西脇融、戸田忍と甲田貴子と、その他の友達が合流してからの会話がとてもおもしろいです。本屋大賞、吉川英治文学新人賞を受賞した青春小説の大傑作です。いろんなことを考えさせられる、おもしろいストーリーなので、ぜひ読んでみてください。(K・T)

『敬語の英語』

デイヴィッド・セイン／著 佐藤 淳子／著 ジャパンタイムズ 837.8

自分は失礼な言葉遣いをしていないだろうか？誰もが一度は気にしたことがあるでしょう。この本では英語の丁寧な言葉遣いについて学ぶことができます。まず思いつきそうな言葉遣いと、それをより丁寧に改善した言葉遣いをいっしょに並べてわかりやすく解説します。

◆紹介された言葉を使う場面と、使った方がよい理由を具体的に解説しているので、実際に英語を話すときに役立ちます。CD付きなので聞いて覚えたい方や、ひまな時間に少しでも勉強したいという方にもおすすめです。(S)



『ナミヤ雑貨屋の奇蹟』

東野 圭吾／著 KADOKAWA(角川文庫) B913.6/ヒカ



盗難を働いた翔太、敦也、幸平の三人は、廃屋となった雑貨店へ逃げ込んだ。廃業しているはずなのに、突然店内に手紙が投函される。その雑貨屋はかつて悩み相談を請け負っていた。その手紙の相手は過去の人なんじゃないか？三人は、戸惑いながらも、雑貨屋の店主であった浪矢雄治と同じように、手紙の返事を書き始める。次第に明らかになる雑貨屋の秘密。長年悩める人々を救ってきた雑貨店が起こした奇蹟とは…。

◆犯罪者でありながら、悩み相談への返事を一生懸命考える三人の会話や、様々な人からの悩みの伏線が最後に回収されるところが魅力です。とても心が温まる作品なので、ぜひ一度読んでみてください。(S・D)

『サバイバー！！』(1)-(10)

あさば みゆき／作 KADOKAWA(角川つばさ文庫) K913/74

この春から5年S組に入った双葉マメの将来の夢は「サバイバー」！どんな状況でもかならず生きぬき、人を救(たす)ける職業です。マメは、5年S組のトップで、なぜかマメにだけきびしい風見涼馬と出会う。「なんであんたが、S組にいるんだ」その言葉の本当の意味とは？なぜマメにだけきびしくするのかー？

◆涼馬がなぜマメにきびしいのか、少しずつわかっていくのがおもしろいところです。話が進んでいくと、マメの過去やマメのお兄ちゃんと涼馬との関わりも明らかになっていきます。お互いの弱みをカバーし合い、命がけで人を救っていく2人の距離が近づいていくところも見どころです！(K)



『君の臍臓をたべたい』

住野 よる／著 双葉社(双葉文庫) B913.6/73



ある日、高校生の「僕」は、病院のソファの上に置き去りにされていた一冊の文庫本を拾った。本のタイトルは「共病文庫」。それはクラスメイトである山内桜良が綴った、秘密の日記帳だった。ページを開いてみると、そこには彼女は臍臓の病気により、余命がもう長くないことが書かれていてー。

◆はじめはただのクラスメイトだった二人の距離が、だんだん近くなっていく所がとてもキュンキュンします！予想のできないラスト、タイトルに込められた思いに涙がとまらない作品です。ティッシュをたくさん用意して読んでみてください！(K・K)

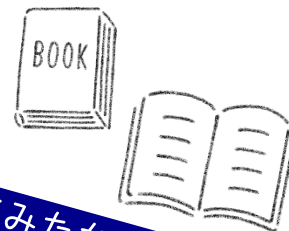


『この世は生きる価値がある』

長谷川まりる／著 ポプラ社 K913/ハセ

主人公は人間の世界を知らない「魂」。中学2年生男子、天山の体に飛び込み、季節がひとめぐりする間だけ天山として生きること。最初はすべてがキラキラしていたけれど、人と交わるうちにどうしようもできない苦しさにも襲われ…。

◆タイトルの力強さに魅かれ、思わず手にとりました！記憶をなくしたフリをして、天山の体をのっとり、ニセ天山として日常生活を送る「魂」。当初、食べるという行為も初めてで、初めてのプリンに感動するなど、生きる喜びを堪能する「魂」ですが、しだいに生きる苦しさに打ちのめされていきます。天山を乗っ取った「魂」が、生前の天山以上に周囲に受け入れられていく様子には、記憶喪失系の小説で生まれ変わった主人公とは違い、死んでしまった天山の人生が上書きされてしまうようで、読み手としては、モヤモヤが残ります。それでいて、ニセ天山の言動で周囲の人たちの心がほぐれていく様子にほっとしたり…。生きるって、楽しくて、苦しくて、矛盾だらけだけれど、愛おしい！(る)



NEW ARRIVAL

↓ あたらしくはいったほん(の、ほんの一部) です ↓

タイトル	著者	出版社
ひめゆり学徒だった山内祐子さんが沖縄の高校生に伝えたこと	渡辺 考／著	講談社
ルッキズムってなんだろう？	西倉 実季／著	平凡社
こどものためのドラッグ大全	深見 埴／著	メディアパル
地球変動の犯人を追って、科学者、海にもぐる！	佐野 貴司／著	河出書房新社
僕の仕事はごみ清掃員。	滝沢 秀一／著	河出書房新社
アイドル衣装のひみつ	茅野 しのぶ／著	Gakken
大学4年間で「応援」に捧げた私が古生物学者になった話	泉 賢太郎／著	理論社
チャリを盗んで、夜明け	黒川 裕子／著	講談社
パッチーズ	佐藤 まどか／作	岩崎書店
ぼくのシェフ	長谷川 まりる／作	くもん出版
中三・ラプソディ	花里 真希／著	講談社
ある魔女が死ぬまで 4	坂／著	KADOKAWA
カナンの城	駄犬／著	オーバーラップ
海は忘れない	村上 しいこ／著	小学館
ティアムーン帝国物語 18	餅月 望／著	TO ブックス
TRUE Colors	神戸 遙真／著	講談社
モンスター・チャイルド	イ ジェムン／作	評論社
ファイティング・チャンス	ルイーザ・リード／作	岩波書店
タイガー	SF.サイード／著	東京創元社
ぼくたちのオオカミ	サーシャ・スタニシチ／作	岩波書店
86-エイティシックス- Ep.14	安里 アサト／著	KADOKAWA
七つの魔剣が支配する 15	宇野 朴人／著	KADOKAWA
創約とある魔術の禁書目録 13	鎌池 和馬／著	KADOKAWA
千歳くんはラムネ瓶のなか ～Days of Endless Summer	裕夢／著	小学館
ようこそ実力至上主義の教室へ 3年生編 2	衣笠 彰梧／著	KADOKAWA
今さらですが、幼なじみを好きになってしまいました 1	丸戸 史明／著	KADOKAWA
夜の帳に闇は閃く 3	佐島 勤／著	KADOKAWA
キノの旅 24	時雨沢 恵一／著	KADOKAWA
魔王学院の不適合者 17	秋／著	KADOKAWA
ミドルノートにさよなら	立川 浦々／著	小学館
人類すべて俺の敵 3	凧／著	KADOKAWA
探偵はもう、死んでいる。 13	二語十／著	KADOKAWA
お隣の天使様にいつの間にか駄目人間にされていた件 11.5	佐伯さん／著	SB クリエイティブ
パタパタ	三月 みどり／著	KADOKAWA

編集後記：◆国スポのお手伝いに行ってきました。足をかばいながら歩いたり、膝に氷をラップでぐるぐる巻きつけていた選手たちが、コートの中では自由自在に動いていました。(ち) ◆関ヶ原に行きました。古戦場記念館のバーチャルで合戦に参加し、次々と敵を斬りつけましたが、最後に島左近に敗れました。大立ち回りのせいで筋肉痛が治りません。平和な日々感謝。(る) ◆11月15日に図書館で「秋風ブックフェスタやす」というイベントを行います♪ゲストは、やすど！でも何度も取り上げていただいた結城弘さん！直接お会いできるチャンスですよー！！☆(ざ) ◆今回のやすど！は職場体験に来てくれた中主中学校のみなさんと一緒に発行しました♪ありがとう！